

Ctype 2 LDK+S

専有面積 / 60.14m² (18.19坪) バルコニー面積 / 11.78m² (約3.56坪)

オススメタイプ

一緒に時間も それぞれの時間も
大事にしたい型



ポイント

1 プライバシー性の高い玄関

玄関を開けたときにリビングが直接見えることがないため、宅配便や急な来客があってもプライバシーが守られます。
L型に豊富な収納を確保することで玄関をすっきりさせることが可能になりました。



ポイント

2 自然と顔を合わせられる間取り

洋室(1)(2)はリビングインとなっており、リビング空間を通過するので、帰宅や外出時にも声をかけることができ、自然と家族が顔を合わせる時間が増えます。

ポイント

3 収納の多さと配置

Cタイプはクローゼットや物入が豊富で、収納力に長けています。収納スペースが部屋に進出していないため、居住空間がスッキリと広く感じられ家具が配置しやすく、無駄なスペースを生みづらい、使いやすい形になっています。

ポイント

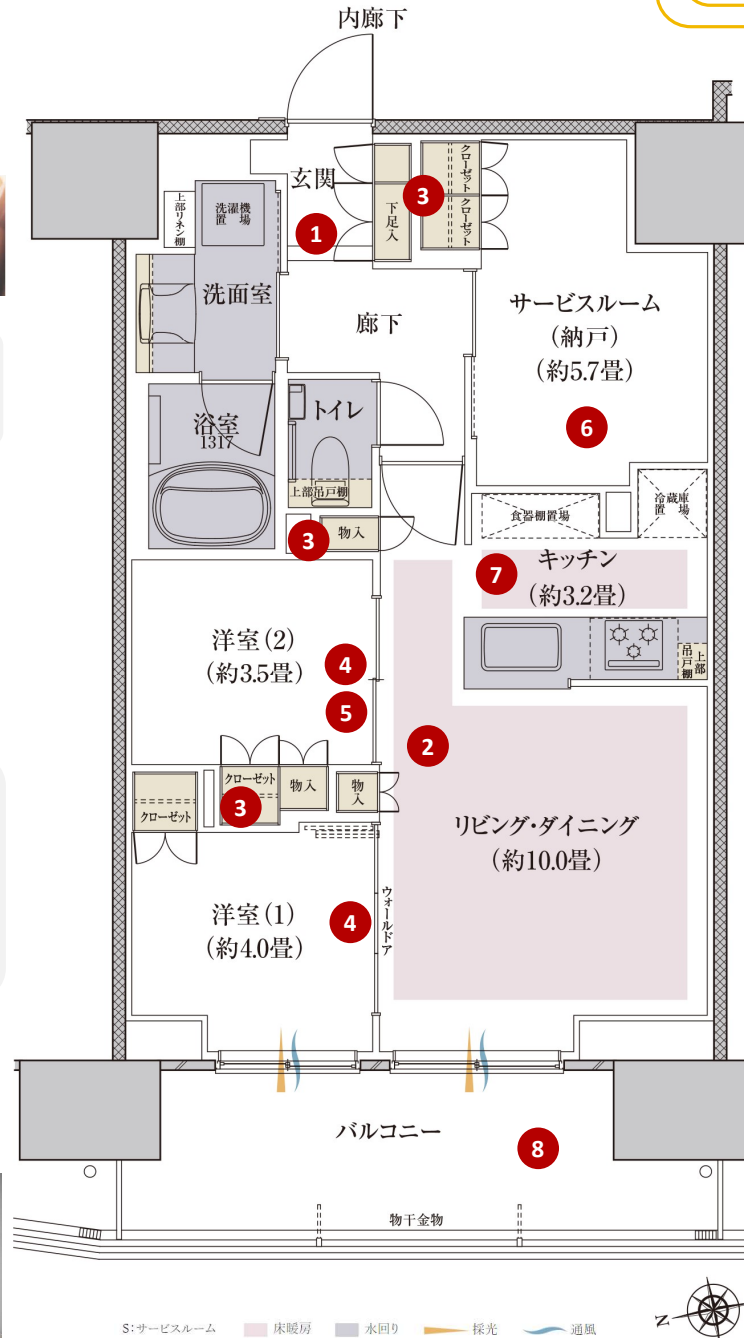
4 多様で可変性の高い洋室

洋室(1)と洋室(2)で二人それぞれの仕事部屋としても◎お互いを気にせずオンライン会議も参加できます。他にも趣味部屋として、将来の子供部屋として、風邪などで別で寝たい日にも利用いただけます。ウォールドアを開放して広々とした約14畳のリビング・ダイニング空間としても過ごしていただけるので、ライフスタイルに合わせてお使いいただけます。

ポイント

5 静けさと自由度の高い洋室(2)

洋室(2)窓がないことで、外部の騒音が入りにくく、静かな環境を保てます。お仕事など集中したいお部屋としてご活用いただけます。また自由に使える壁面の面積が多いため、家具の配置や装飾などインテリアの自由度も高まります。



ポイント

6 独立性の高いサービスルーム

サービスルームが他の部屋から離れているので、生活リズムの異なる家族でもそれぞれの時間を過ごす部屋として活用いただけます。リビングダイニングから離れており、窓がないことから、テレビの音や外部の騒音が届きにくく静かでリラックスできる寝室としてもご活用いただけます。



ポイント

7 快適で会話が弾むキッチン

リビング・ダイニングへの床暖房はもちろん、キッチンにまで床暖房があるのは珍しい仕様です。冬場のお料理時間が快適になります。リビングダイニングへドアを開放した洋室の様子まで一望でき、広々とした空間で過ごすご家族との会話を楽しみながらお料理することができます。



ポイント

8 広めのバルコニーから自然豊かな眺望

Cタイプのお部屋からは豊かな緑と隅田川を眺めることができます。広めのバルコニーで外の景色を楽しみながらリラックスしてみてください。



Cタイプ10階相当の眺望写真 (2023年10月撮影)



Cタイプ16階相当の眺望写真 (2023年10月撮影)